

## 世代間交流『農園活動』をとおして

### ～老人クラブの方々と共に～

#### 1. 目的と経緯

- ・地域の老人クラブの方々と種芋まきから収穫までの農園活動を通して世代間交流を行う。
- ・自分たちで栽培収穫をした野菜を給食に取り入れて食べることにより食に関する意識を高める。
- ・この活動は30年近く続いていて、地域の老人クラブの方々と子どもたちが農園活動をすることにより身近な存在となりいろんなことを学び楽しく会話しながら栽培収穫を体験する。

#### 2. 内容

- (春)・老人クラブの方々に畑の整地(耕作)をしていただき、肥料も一緒に与え、種芋を置く場所や土をかける作業等を指導してもらい何の為にこれらの作業をするのかの話を聞く。
- (夏)・老人クラブの方々と芋掘りをする。真夏の暑い中の作業であったが子どもたちもじゃがいもがどのようにして生長したのかを教えもらいながら作業をする。

#### 3. 成果と課題

- ・収穫した芋は早速給食の材料となり、家にも持ち帰ったことにより家庭でも芋掘りの話題で盛り上がったようである。
- ・土に触れることや栽培・収穫することの大変さや楽しさを体験することで興味を持つことができ、苦手な野菜にも挑戦できるようになった。また老人クラブの方々の収穫までのご協力に感謝する気持ちを持つことができた。これからも地域のつながりを深める大切な行事として続けていきたい。

